

広報



10月号

令和3年
(2021年)

No.608

コミュニティ真鶴



Rockin'Village



真鶴テックラボ



月光堂&BLUETREE

「新しい働き方」をこの町で

詳細は2～3ページをご覧ください！

トピックス 決算に基づく健全化判断比率の公表 — 4～5

トピックス 過疎計画のパブリックコメント実施中 — 6

連載 防災連載（第22回） — 7

トピックス 地球温暖化についての検討会開催 — 8

トピックス コロナワクチンの個別接種について — 9

新型コロナウイルス感染症への対策

新型コロナウイルス感染症対策のため、状況により公共施設の営業停止や、広報真鶴で紹介している行事が中止あるいは内容変更となる場合があります。

皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、行事の実施予定などについては、各お問い合わせ先でご確認ください。

す！
～

町では、コロナ禍以前からサテライトオフィスの誘致に取り組んでおり、町民の皆さんが利用可能なコワーキングスペースも整備されています。コワーキングスペースとは、仕事や勉強ができる共有スペースのことです。

「感染予防のため、なるべく会社には出勤したくない。」「家ではなかなか集中できない。」そんな思いをお持ちの町民の皆さん、真鶴の自然に囲まれた個性豊かなコワーキングスペースを、是非ご利用されてみてはいかがでしょうか。

□問い合わせ 政策推進課 ☎内線 3 1 1

03

真鶴テックラボ

住所：真鶴965-23
☎68-2543



目の前には大空広がる真鶴港！
3Dプリンターやレーザーカッターを備えたモノづくりの拠点です。通常のコワーキングスペースとしての使用も可能です。



や料金が異なります。
い合わせください。

04

月光堂 & BLUE TREE

住所：真鶴451-10、12
☎68-3400



↑ 月光堂



↑ BLUE TREE



駅から近く好立地！
子どもと一緒に過ごすことができるコワーキングスペースです。
カフェや町内で唯一のコインランドリーも併設しています。

この町で
はたらく

真鶴町内でもテレワークできま

～町内のコワーキングスペースを紹介します

01

コミュニティ真鶴

住所：真鶴504-1
☎68-0789



真鶴町のまちづくり条例「美の基準」
で包まれた公共施設！
中庭もあり、小松石や木の温もりを感じながら仕事をすることができます。



02

Rockin' Village

住所：岩484
✉ info@locolab.org



DIYで空き家を改修！
まるで家にいるかのようなリラックスした状態で仕事をすることができます。
徒歩30秒で岩海岸に行けるため、仕事の合間に気分転換することもできます。



施設ごとに利用方法
詳細は各施設にお問

判断比率などを公表します

□問い合わせ 財務課 ☎内線351



真鶴町の健全化比率および資金不足比率の状況

⑨ 令和2年度決算に基づく健全化判断比率

	町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	—— (6.74%)	15.0%	20.0%
② 連結実質赤字比率	—— (13.23%)	20.0%	30.0%
③ 実質公債費比率	11.9%	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	140.1%	350.0%	

※ 実質赤字額、連結実質赤字額がない場合や実質公債費比率、将来負担比率が算定されない場合は「—」となります。

※ () 内は実質黒字の比率です。

⑨ 令和2年度決算に基づく資金不足比率

公営企業に係る 特別会計の名称	町の比率	経営健全化基準
下水道事業特別会計	—— (14.0%)	20.0%
水道事業会計	—— (8.1%)	20.0%

※ 資金不足比率が算定されない場合は「—」となります。

※ () 内は資金余剰の比率です。



令和2年度決算における健全化判断比率・資金不足比率につきましては、いずれも早期健全化基準・経営健全化基準を下回る健全段階となりました。今後もこの状態を維持できるよう財政状況の把握および指標の推移を注視しつつ、的確な財政運営に努めてまいります。



決算に基づく健全化



健全化判断比率と資金不足比率とは？

地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐため、平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（通称：財政健全化法）が成立し、財政の健全性を判断するための4つの指標（健全化判断比率）と公営企業の経営状況を明らかにする指標（資金不足比率）を、監査委員の審査に付した上で議会に報告するとともに皆さんに公表することが義務付けられました。

健全化判断比率4指標のいずれかが早期健全化基準を上回ると「早期健全化団体」、さらに悪化すると「財政再生団体」に指定されることになります。また、公営企業（水道事業・下水道事業）については、経営健全化基準である資金不足比率により、それぞれの経営状況を判断することになります。

町の財政の基準

早期健全化基準

「財政健全化計画」を策定し、外部監査を受け、自主的な改善努力による財政健全化に取り組むことになります。
早期健全化が著しく困難と認められる場合は、総務大臣または知事から必要な勧告をされます。

更に悪化すると…

財政再生基準

「財政再生計画」を策定し、国の管理下のもと確実な再生に取り組むことになります。
財政再生計画で総務大臣の同意を得ている場合でなければ、災害復旧事業などを除き町債の発行ができなくなります。

公営企業の基準

経営健全化基準

「財政健全化計画」を策定し、外部監査を受け、自主的な改善努力による財政健全化に取り組むことになります。
早期健全化が著しく困難と認められる場合は、総務大臣または知事から必要な勧告をされます。



各指標の説明

実質赤字比率	普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模（人口、面積などから算定する当該団体の標準的な財政の規模）に対する比率です。家計に例えると、年収に占める年間赤字額の割合を表します。
連結実質赤字比率	公営企業会計や特別会計を含む全ての会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。家計に例えると、家族全員の年収に占める年間赤字額の割合を表します。
実質公債費比率	普通会計が負担する元利償還金（町が借り入れた借入金の返済に充てる資金）などの標準財政規模に対する比率です。家計に例えると、年収に占める年間の借金返済額の割合を表します。
将来負担比率	町債の返済や職員の退職金など、普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。家計に例えると、借金残高が年収の何年分に相当するかを示した割合を表します。（1年相当分＝100％）
資金不足比率	それぞれの公営企業における資金不足額の事業規模に対する比率です。

「真鶴町過疎地域持続的発展計画」の パブリックコメントを実施しています

☐問い合わせ 政策推進課
☎内線313

今までの経緯について

真鶴町は平成29年4月1日に過疎地域として神奈川県内で初めて指定されたことを受け、「真鶴町過疎地域自立促進計画」を策定し、人口減少の抑制や地域の活性化に努めてきました。

こうした中、令和3年4月1日に「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行され、真鶴町は引き続き過疎地域に指定されました。

令和3年3月31日まで

「過疎地域自立促進特別法」

過疎地域に指定された自治体は、
「過疎地域自立促進計画」を策定



令和3年4月1日から

「過疎地域の持続的発展の 支援に関する特別措置法」

過疎地域に指定された自治体は、
「過疎地域持続的発展計画」を策定

計画についてのパブリックコメントを実施しています

引き続き過疎地域に指定されたため、真鶴町では令和8年3月31日までの5年間を計画期間とする「真鶴町過疎地域持続的発展計画」を策定しています。この計画では、令和3年3月に策定した「第5次真鶴町総合計画」と「第2期真鶴町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」との整合を図りながら、過疎地域からの脱却を目指します。

今回、その素案ができましたので、パブリックコメントを実施しています。皆さんの意見をお寄せください。

パブリックコメント実施内容

実施期間 9月27日（月）～10月22日（金）まで

提出方法

- ・町ホームページから電子申請による方法
- ・公共施設に設置されている用紙に記載し政策推進課へ提出する方法

計画案の閲覧方法

募集開始日から役場2階政策推進課、真鶴地域情報センター、町民センター、町ホームページで閲覧できます。



電子申請はこちらから





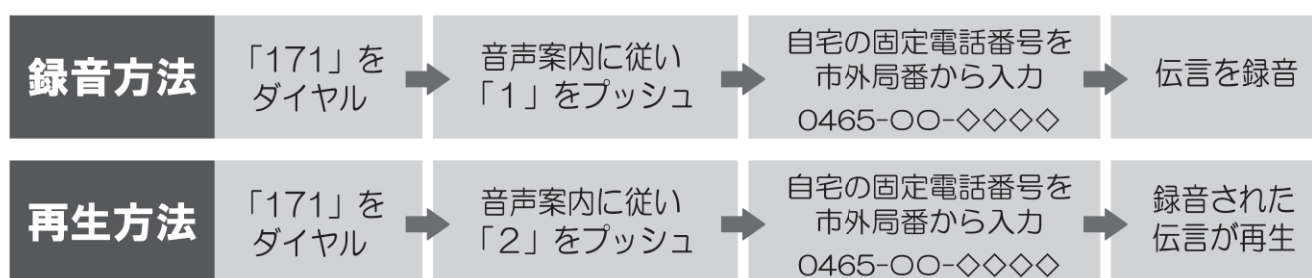
災害時には「伝言板¹⁷¹災害用伝言ダイヤル」を活用しよう！

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れなくなる人が多くいます。そんなときは「171」をダイヤルし、音声案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。

このサービスは、地震や台風などの災害の発生により、被災地への通信が増加しつながりにくい状況になった場合に利用可能となります。利用の開始や録音件数（最大10件）などの利用条件については、日本電信電話株式会社（NTT）が決定し、テレビやラジオなどを通じてお知らせします。



災害用伝言ダイヤルの利用方法



※ 災害用伝言ダイヤルは、公衆電話やスマートフォンからも利用できますが、録音には固定電話の電話番号の入力が必要です。



何を録音すればいいの？

1件あたりの伝言録音時間は30秒です。事前に次の情報を整理しておき、録音を行いましょう。

◆名前 ◆どこにいるのか ◆自分の状況 ◆一緒にいる人 ◆これからのこと など

例文

「真鶴太郎です。今は家にいます。ケガはなく無事です。真鶴花と一緒にいます。これからまなづる小学校に避難します。また3時間後に、状況を災害用伝言ダイヤルに録音します。」



「いざ」というときに備え、安否確認手段を事前に家族で話し合いましょう。

真鶴町お知らせメールへのご登録を！

町から災害時の情報伝達や防犯情報、防災行政無線の放送内容、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを、ご希望の電子メールアドレスへ配信するサービスをしています。本サービスをご利用いただくためには、メールマガジンへの登録が必要です。

※登録方法が不明な場合などは総務防災課にお問い合わせください。

▼真鶴町お知らせメールへのご登録は、下のQRコードよりお進みください▼

PC・スマートフォンの場合 フィーチャーフォン（ガラケー）の場合

※読み取れない場合は、下記アドレスに空メールを送信してください。



t-manazuru@sg-p.jp

□問い合わせ 総務防災課 ☎内線323



地球温暖化に関する検討会を開催します！

☐問い合わせ 税務町民課 ☎内線241

町では、異常気象や気温上昇を抑えるため、令和3年4月14日に、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指す「真鶴町ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

これからの未来に向けて、町の「カーボンニュートラル達成に向けて進むべき道筋」や「地球温暖化対策のためできること」を町民の皆さんや町に関係する事業者、町が一体となって議論・検討する会を開催しますので、皆さんぜひご参加ください。（事前申込制）



カーボンニュートラルとは？

「カーボンニュートラル（二酸化炭素排出量実質ゼロ）」とは、温室効果ガスである二酸化炭素の排出をできる限り抑制し、排出される二酸化炭素量と森林などが吸収する二酸化炭素量が等しくなる状態のことです。

二酸化炭素排出量

再生可能エネルギーの使用、電気自動車への買い替え、節電などにより二酸化炭素排出量を抑制



二酸化炭素吸収量

森林の保護や整備などにより、二酸化炭素吸収量の維持・増加を図る



検討会詳細について

検討会名 持続可能でレジリエント（強靱）な地域社会に向けた第1回検討会

日時 10月29日（金） 午後2時～3時30分（1時間30分程度）

会場 町民センター 3階 講堂

内容

- ・町の温室効果ガスや再生可能エネルギーの現状に関する説明
- ・町の温室効果ガス排出量の現状
- ・再生可能エネルギーのポテンシャル（潜在能力）
- ・現状分析や基本方針、今後の取り組み方策に対する意見交換 など

申込方法 10月22日（金）午後5時までに次のいずれかの方法で申し込みください。

- 1 税務町民課へ電話または窓口で申し込み（☎内線241）
- 2 町ホームページのお問い合わせフォームからの申し込み（氏名、住所、連絡先、参加人数を記載し申し込みください。）



← ホームページはこちらから
（お問い合わせフォームはページ下部にあります）



新型コロナウイルスワクチン接種について

問い合わせ：真鶴町新型コロナウイルスワクチン接種対策班 ☎68-1251
健康長寿課 ☎内線220



最新情報
(町HP)



真鶴町国保診療所での個別接種が始まりました

真鶴地域情報センターでの集団接種は9月22日（水）で終了しました。情報センターでのワクチン接種にご協力いただき、ありがとうございました。

9月27日（月）より真鶴町国保診療所での個別接種を開始しましたので、集団接種会場での接種ができなかった人は、ぜひ個別接種をご利用ください！

接種会場	真鶴町国保診療所
接種日程	毎週月曜日から金曜日の午後1時～2時まで（休診日を除く）
予約方法	次のいずれかへ電話または直接窓口で予約をしてください。 ・新型コロナウイルスワクチン接種対策班 ☎68-1251（真鶴地域情報センター内） ・健康長寿課 ☎内線220
予約受付時間	午前8時30分～正午、午後1時～5時15分（土日・祝日を除く）

※ 個別接種はインターネット、コールセンターおよび真鶴町国保診療所での予約ができませんのでご注意ください。



みんなで新しい働き方を実践しよう！

～シェアリングエコノミーに関するセミナー開催～

コロナ禍で生じた仕事や生活の変化。その変化への対応に必要な「スキル」や「知識」の重要性は高まる一方で、身に付ける機会は少ないため、私たちの仕事や生活に大きな影響を与えています。真鶴町では、これらの変化に対応した「新しい働き方」を実践するためのセミナーを開催します。セミナーは同じ思いを持った仲間に出会う機会にもなりますので、ぜひご参加ください。

《セミナー詳細情報》

日 時：10月2日（土）、8日（金） 午前10時～11時半まで

※ 両日とも開催内容は同じです。

場 所：町民センター3階 講義室

定 員：各回20名（先着順）

備 考：新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、オンライン開催（Zoom）となる場合があります。その際は申込者に個別に連絡します。

参加費無料！

申し込み ➡



町HP ➡



☎問い合わせ
政策推進課

☎内線311

がん検診を受けましょう！

がんの早期発見を目的とし、胃がん、大腸がん、肺がん検診を実施します。

◇日にち 10月26日(火)

◇会場 町民センター

◇対象者 真鶴町民（各検診の種類および対象年齢は、下の表のとおり）

◇申込方法

・10月8日(金)午前8時から健康長寿課へ電話または直接窓口で申し込み。
（翌日からは午前8時30分より受付、12日(火)まで。土・日は除く。）

・定員になり次第締め切り。（昨年受診したがん検診で精密検査が必要と言われた人は主治医と要相談）

◇受診票などの配布

申込者に対し健康長寿課より郵送します。

◇検診料免除について

次の人は、検診料が免除になりますので、必ず申し込みの際に申し

出てください。

・昭和27年4月1日以前生まれの人（70歳以上）

・65歳以上70歳未満で障がいなどの理由で「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている人

・生活保護世帯・住民税非課税世帯に属する人

◇注意事項

・検診日当日は混雑が想定され、待ち時間が生じる場合があります。
・車でのご来場はご遠慮下さい。

・同じ種類のがん検診は年1回の受診となります。今年度すでにがん検診を受診された人は申し込みを受け付けた後でもお断りする場合があります。



□問い合わせ

健康長寿課

☎内線226

種類		料金	検診日の受付開始時間		対象者	定員
胃がん (胃部バリウム検査)		1,000円	男性	9：00～ 9：30～	40歳以上	100人
			女性	10：15～ 10：45～		
大腸がん (便潜血検査)		500円	男女	9：00～ 9：30～ 10：15～ 10：45～	同上	120人
肺がん	(レントゲン)	500円	男性	9：00～ 9：30～	同上	100人
			女性	10：15～ 10：45～		
	(喀痰検査)	600円	問診などにより必要と認められた人			

ミュージアムだより

中川画伯の作品修復プロジェクト

美術館では、NPO法人美術保存修復センター横浜と協働で「画家の思い継承を目指して、時を超えて伝える」絵画修復プロジェクトを実施しています。

このプロジェクトは、中川画伯の作品の保存と継承、中川芸術の新たな魅力を発信するために、NPO法人に寄せられた寄附をもとに当館所蔵作品を修復するものです。具体的には、修復過程を公開することや、修復後の作品を展示・教育普及活動に活用し、多くの人に絵画修復やその意義について知ってもらうことを目的としています。

絵画修復は非常に繊細な作業です。絵に使われている材料や技法、描かれた時代によって修復手法も異なってきます。また、単に絵をきれいにするだけでなく、画家の意思を尊重しながらオリジナルの状態を保つための技術が求められます。



修復作業の様子

今回は、画伯が20年近くにわたり描き続けた福浦港の連作のうち「福浦」（1953年）「村の村落」（1963年）「福浦突堤」（1966年）の3点を修復します。描かれてから半世紀以上が経過した3点の作品は、画面の汚れ、厚塗りの絵の具の亀裂、キャンバスのゆがみが目立っているため、修復作品に選定しました。修復の様子は、今後、当館ホームページおよびSNSにて随時公開いたします。

学芸員 加藤 志帆

□問い合わせ

中川一政美術館
☎68・1128



↑美術館HP

連載